



TITLE:

<予告>京都大学基礎物理学研究所  
研究会『電磁波と生体への影響-作  
用機序の解明に向けて-』

AUTHOR(S):

---

CITATION:

<予告>京都大学基礎物理学研究所研究会『電磁波と生体への影響-作用  
機序の解明に向けて-』. 物性研究 2004, 82(1): 192-192

ISSUE DATE:

2004-04-20

URL:

<http://hdl.handle.net/2433/97782>

RIGHT:

< 予 告 >

## 京都大学 基礎物理学研究所 研究会

### 『電磁波と生体への影響－作用機序の解明に向けて－』

日時：2004年5月20日（木）～21日（金）

場所：京都大学基礎物理学研究所 湯川記念館 3階 大講演室

目的：電磁波の作用部位の探求と作用機序の解明

講演者：医学・生物学・物理学などの学際領域から選考

#### 脳神経系

大脳辺縁系：「外部環境」情報と「内部環境」情報の統合領域

懸念される影響：学習、記憶、行動、情動、感覚などの障害

#### 細胞系

分裂細胞、非分裂細胞からなる体細胞および生殖細胞の細胞膜

細胞膜に存在するマグネタイトおよびGタンパク質

懸念される影響：発がん、発生異常、ホルモン障害、過敏症

世話人（予定）：

津田一郎（北大、数学）

相沢洋二（早稲田大、物理）

荻野晃也（元京大、工学）

佐野雅己（東大、物理）

中岡保夫（大阪大、生物）

山田耕作（京大、物理）

宮田幹夫（北里大、医学）

本堂 毅（東北大、物理）

池田研介（立命館大、物理）

富永真琴（三重大、医学）

大野照文（京大、博物館）

吉村一良（京大、化学）

菊池 誠（大阪大、生物物理）

村瀬雅俊（京大、基研）

#### 研究会企画

提案責任者： 村瀬 雅俊

京都大学基礎物理学研究所 非平衡系物理学

〒606-8502 京都市左京区北白川追分町

E-mail: murase@yukawa.kyoto-u.ac.jp

TEL: 075-753-7008

FAX: 075-753-7010